

仕 様 書

品 名 SMAP-5WA

No. 1111759

図 番 X-1114607

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JEITA RC-5234
 2 使用周波数範囲 6GHz
 3 定格電圧 AC 500V
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 16.01.12 本	檜 16.01.12 澤	渡邊 16.01.12 直弘

	項 目	条 件	規 格
1	構造形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 氣 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V 5000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1分間 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ 以下
7		電圧定在波比	0.5~6GHzまで 1.2以下
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9		ケーブル接続強度	軸方向引張力 196N以上 異常のないこと
10		結合部接続強度	軸方向引張力 約180Nを加えたとき 接続ナットの外れ、ねじ部の変形などの異常がないこと
11	適合ケーブル	5D-2W	

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1		
2		
3		

SMAP-5WA 取付仕様書

適合ケーブル 5D-2W

圧着工具
TC-3151D

図番 X-1114607

部品構成



作成	確認



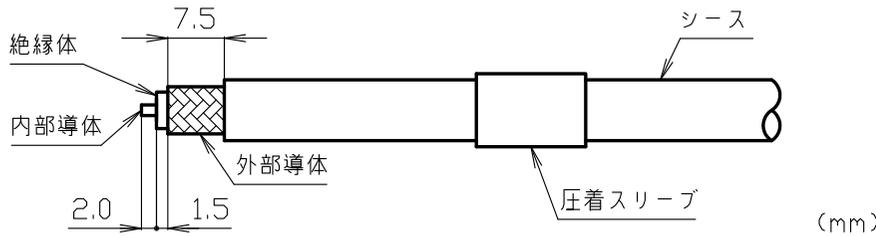
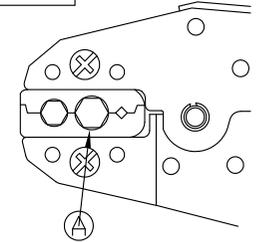
本体



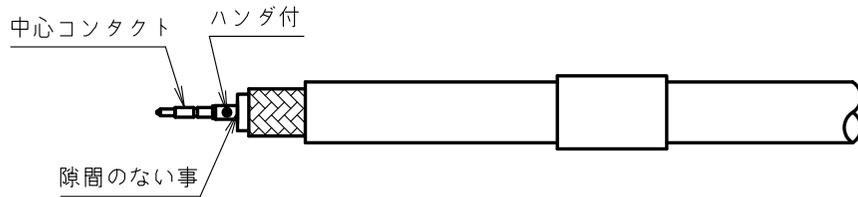
中心コンタクト



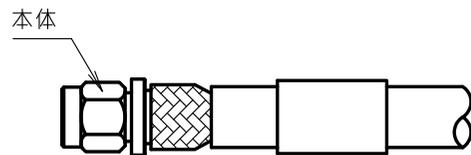
圧着スリーブ



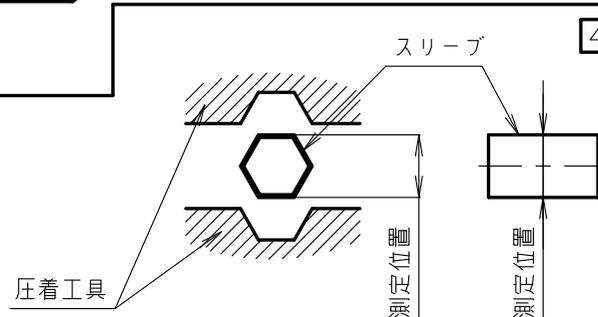
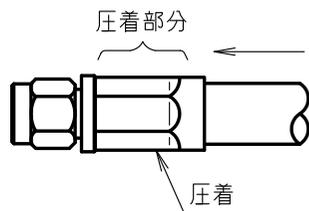
① 同軸ケーブルへ圧着スリーブを通し、シース、絶縁体、外部導体を図中の寸法で切りとる。



② 内部導体に中心コンタクトを装着し、ハンダ付をする。



③ 本体を同軸ケーブルの絶縁体と外部導体の間に入る様に装着する。(プチンと中心コンタクトが定位置に入った事を確認する。)



④ 圧着スリーブをスライドさせ外部導体にかぶせて圧着工具のA部(TC-3151D)で圧着して作業を完了する。この時、図中の位置で寸法を測定し、クリンプ高さにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。

強度調節ダイヤル

測定位置でのクリンプ高さ8.5~8.6mm

